

平成24年度

学生募集要項

出願期間

前期日程・後期日程共通

平成24年1月23日（月）～2月1日（水）

試験期日

前期日程 平成24年2月25日（土）

◎都市教養学部 都市教養学科（人文・社会系、法学系、経営学系A区分）

前期日程 平成24年2月26日（日）

◎都市教養学部 都市教養学科（経営学系B区分、理工学系の各コース）

◎都市環境学部

◎システムデザイン学部

◎健康福祉学部

後期日程 平成24年3月12日（月）

◎都市教養学部 都市教養学科（人文・社会系、経営学系、理工学系の各コース）

◎都市環境学部

◎システムデザイン学部

◎健康福祉学部（看護学科、放射線学科）

試験場

前期日程・後期日程共通

◎全学部……………南大沢キャンパス

首都大学東京

目 次

I	首都大学東京のアドミッションポリシー	1
II	昨年度からの主な変更点	5
III	募集人員	7
IV	選抜方式	8
V	出願資格	8

前期日程

I	出願について	
1	入学願書受付期間等	9
2	出願書類等一覧	9
3	出願上の注意	11
II	選抜方法	
1	第1次選抜	12
2	第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付	12
3	第2次選抜	12
III	最終合格者の発表	
1	合格者の発表	15
2	合格通知書及び入学手続書類の郵送	15
IV	入学手続の方法	
1	入学手続期間等	15
2	提出書類	16
3	入学料及び授業料	16
4	注意事項	17
V	追加合格	17
VI	別表第1（前期日程試験）	18
	大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等	
VII	別表第2（前期日程試験）	26
	第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点	

後期日程

I	出願について	
1	入学願書受付期間等	27
2	出願書類等一覧	27
3	出願上の注意	29
II	選抜方法	
1	第1次選抜	30
2	第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付	30
3	第2次選抜	30

III 最終合格者の発表	
1 合格者の発表	32
2 合格通知書及び入学手続書類の郵送	32
IV 入学手続の方法	
1 入学手続期間等	33
2 提出書類	33
3 入学料及び授業料	33
4 注意事項	34
V 追加合格	34
VI 別表第1（後期日程試験）	35
大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等	
VII 別表第2（後期日程試験）	41
第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点	

共通編

I 入学考査料の振込みについて	42
II 受験上及び修学上特別な配慮を希望する者の出願	42
III 出願書類記入上の注意	43
IV 個人情報の取扱いについて	45
V その他	45
学生寮（「寄宿舍」及び「桜都寮」）案内	47
入学料及び授業料減免制度について	48
東北地方太平洋沖地震被災者に対する 入学考査料、入学料及び授業料の減免措置について	49
入学後のコース決定・選択について	50
第2次学力試験受験者に対する入試成績の開示について	51
平成24年度 首都大学東京入学試験日程表	53
試験場への交通案内	54
同封書類一覧	裏表紙
出願前にもう一度	裏表紙
問合せ先	裏表紙

I 首都大学東京のアドミッションポリシー

首都大学東京では、十分な基礎学力とともに、次のような資質を有する学生を求めます。

- ・ 知的好奇心にあふれ、未知のものにチャレンジする人
- ・ 独創的な発想に富み個性豊かな人
- ・ 人とのかかわりを大切に、社会に貢献する人
- ・ 向上心が強く努力を惜しまない人

都市教養学部

都市における諸問題について幅広い視点から知的に探求する意欲を持つ人で、現代の都市社会を牽引するリーダーになろうという気概があり、自己の夢の実現のために努力を惜しまない人を求めます。

(1) 人文・社会系

人文・社会系では、人間・社会・文化に関する広い関心をもとに、人文・社会系諸学の原理や研究方法を修得することが強く期待されます。また、そのようにして学んだ研究成果を言葉で表現し、発信することで、社会に貢献する能力を培う努力を惜しまないことも大切です。

高等学校の段階で幅広く修得した教科を基礎に、その上に本学系での学びを積み上げ、自らを大きく向上させることのできる人を求めます。

(2) 法学系

法学系は、東京都立大学法学部の伝統を引き継ぎ、一人一人の学生の能力を引き出す教育を行います。

なお、その基礎となるのは高校段階での教育課程となりますので、幅広くしっかりと学んでいることが望まれます。

次のような方の入学を期待します。

- ◆ 現代社会の諸問題を解決するために法学・政治学を学びたいと思う人
- ◆ 社会的に有意義な活動に積極的に取り組もうという意欲がある人
- ◆ 司法、行政、ジャーナリズム等の第一線で活躍したいと願う人

ア 法律学コース

- ◆ 現代社会の諸問題の解決に意欲的に取り組む人
- ◆ 社会に役立つ職業を目指し、特に裁判官・検察官・弁護士などの法曹、国家公務員・地方公務員を希望する人
- ◆ 社会を牽引するリーダーとなるための資質と能力を身につけることを目指す人

イ 政治学コース

- ◆ 幅広い視野と批判的思考能力の修得を目指す人
- ◆ 現代政治・社会の諸問題に対する知的好奇心を持つ人
- ◆ ジャーナリズム、行政、企業等の現場で活躍することを目指す人

(3) 経営学系

- ◆ 経営・経済に広く関心を抱き、その原理を解き明かすための勉学に取り組みたい人
- ◆ 経営学・経済学を学ぶに十分な基礎学力および論理的思考能力を備えた人
- ◆ 大学で学んだ知識・知見を将来の社会活動に活かし、社会に貢献したいという気持ちのある人
- ◆ ゼミナール、講義、その他大学における活動を通して他者と交わることにより、自己を研鑽しているという意欲のある人

なお、その基礎となるのは高校段階での教育課程となりますので、幅広くしっかりと学んでいることが望まれます。

(4) 理工学系

都市教養学部・理工学系では、創造性に富み、夢を持ち、自然界の仕組みを明らかにしたり、人類の将来に関わる新たな課題に果敢にチャレンジする研究者や技術者の育成を目指しています。したがって、理工学系では、次に挙げるような資質を備えた人を求めています。

なお、入学後の講義については、一般選抜の受験科目履修を前提としたカリキュラムが組まれているので、しっかりと学んでいくことが必要となります。

- ◆理工学系各コースの教育目標に基づく学士課程教育を受けるにふさわしい基礎学力を備え、向上心が強く努力を惜しまない人
- ◆知的好奇心にあふれ未知のものにチャレンジしたり、独創的な発想に富み個性豊かに学習・研究に邁進できる人
- ◆倫理性に富み、自然や人類社会の現状と将来に世界的な視点から深い関心を持ち、その課題発見と解決に寄与する意欲を持っている人

そこで、一般選抜に加え、様々な資質と意欲・能力をはかる多様な選抜制度を通じて入学者を選抜します。

ア 数理科学コース

数学は、科学の言葉であり、良く理解するには深く論理的に考える力を養う訓練も必要ですが、独創性を発揮するには、直観的・感覚的な理解も大切です。それでこのコースでは、次のような方々を歓迎します。

- ◆数学が好きで、さらにきちんと学ぶ意欲と粘り強さのある人
- ◆数理科学のセンスを磨き、応用へのチャレンジ精神を発揮したい人
- ◆学んだ知識とともに、数学の精神や発想法を現代社会に活かしたい人

イ 物理学コース

物理学は、物質の成り立ちから宇宙の構造まで、自然界の基本的なしくみを探る学問です。私たちがとりまく環境や、生活を支えている技術を考える上でも、物理学の基礎は欠かせません。好奇心に満ち積極性のある人の入学を大いに歓迎します。

- ◆身の回りの自然現象や宇宙の構造に興味を持ち、その原理を理解したい人
- ◆実験や観測を通じて、ものごとの仕組みを知るのが好きな人
- ◆数学や物理、化学などの理系科目が好きで、もっと深く学びたい人

ウ 化学コース

本コースでは、化学の基礎理論から高度な実験的手法までを体系的に学び、新しい物質をつくりだしたり、新しい現象を見出す能力をもった人材を育てることを目指しています。化学は実験を重視する学問なので、中学や高校での化学実験を『面白かった』と感じた皆さんは、化学コースに入学する素養を十分に備えています。また、化学には、物理的な理論、生命、環境、宇宙を扱う分野もありますので、物理、化学、地学、生物、コンピュータなど様々な分野に興味を持っている皆さんの入学を歓迎しています。

エ 生命科学コース

次のような人たちと、生物学・生命科学の学習と研究を進めていきたいと考えています。これらに合っている人には、ぜひ、入学を目指してほしいと思います。入学すれば、きっと満足していただけます。

- ◆生物が大好きで、生命について深く知りたい人
- ◆実験・観察・研究が大好きな人
- ◆国語、数学、英語、化学の基礎を、しっかり身につけている人

オ 電気電子工学コース

電気電子工学は、コンピュータや家電製品などの身の回りのものはもちろん、電車、自動車、医療装置、さらには環境改善のための装置まで、とても幅広く活用されている技術です。益々発展する電気電子工学を学び、皆さんの夢と可能性に挑戦してみようと思う人を歓迎します。

- ◆さまざまな電気電子製品、環境問題あるいはエネルギー問題に興味がある人
- ◆目標に向かって自ら考え、チャレンジする精神が旺盛な人
- ◆高等学校で基礎学力を十分に身につけ、物理、化学、数学などの理系基礎科目が好きな人

カ 機械工学コース

機械工学コースは、リーダーシップを備えた国際的に活躍できる機械エンジニア教育を基本理念として、高等学校までの学習内容に幅広い基礎学力を有している人、目標に向かい自ら考えチャレンジ精神が旺盛な人、知的好奇心と向上心が旺盛な人を求めています。

都市環境学部

- ◆都市環境学部で学習して自らの夢を実現するための十分な学力を持つ人
- ◆広い視野と柔軟な思考力を持ち巨大都市社会のリーダーになろうとする人
- ◆工学的又は総合的アプローチから都市環境の向上を追求する意欲をもつ人

ア 地理環境コース

- ◆地形、気候、都市環境、地球環境に興味を持っている人
- ◆地理学、都市環境科学、地球環境科学を学ぶために必要な基礎学力を、高いレベルでバランスよく修得している人

イ 都市基盤環境コース

- ◆都市基盤環境コースで学習するための十分な基礎学力を持つ人
- ◆広い視野と柔軟な思考力を持ち、社会や自然とのつながりを論理的に考えられる人
- ◆豊かな教養を備え、地域社会や国際社会で活躍できる人
- ◆バイタリティにあふれ、困難な問題にチャレンジしていける人

ウ 建築都市コース

- ◆数理、人文、社会、語学などの総合的な基礎学力をもっている人
- ◆建築や都市に大いに興味があり、学習意欲および行動力がある人
- ◆的確な論理を構築し、それを適切に表現できる能力がある人
- ◆造形や空間デザインに興味があり、それを美しく表現する意欲のある人

エ 分子応用化学コース

化学の力を利用して「人類の発展に役立つ新材料や新物質を開発する」あるいは「人類が直面している環境問題やエネルギー問題、ライフサイエンスの問題を解決する」ためには、物質の持つ本質を原子・分子の立場から理解できる基礎学力と、より複雑な理論や現象を解明できる応用力が必要です。

分子応用化学コースでは、高校において基本とされる教科を幅広く勉強して偏りのない素養を身につけているだけでなく、大学入学後も、旺盛な好奇心・自主的に考え行動する力・未来を切り開く強い意欲と意識などを発揮できる素質を兼ね備えた学生を求めています。

システムデザイン学部

システムデザイン学部では、複雑化した社会において人とのかかわりを大切にし、未来に夢を持ち、幅広いものの見方で新しい価値の創造に取り組む意欲がある人材の育成を目指しています。そのための基礎となる高校段階での教育課程を、幅広くしっかりと学んだ人の入学を求めます。

ア ヒューマンメカトロニクスシステムコース

ヒューマンメカトロニクスシステムコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆数学や物理等の自然科学に関する素養を十分に持った人
- ◆人や環境に配慮した新しいシステムの創成に関心を持ち、機械、電気・電子、情報などの工学を複合・横断的に学びたい人

イ 情報通信システムコース

情報通信システムコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆数学、物理の素養をベースに、情報処理の技術、情報通信の技術、それらの基盤となるシステム技術に幅広く興味を持っている人
- ◆問題解決のための主体的な計画立案、課題遂行能力、チームワークといった、未来の技術者に必要な素養を身につけたい人

ウ 航空宇宙システム工学コース

航空宇宙システム工学コースでは、次のような学生を求めます。

- ◆先進的な航空宇宙工学を習得するに十分な基礎学力を持つ人
- ◆宇宙の開発利用、航空機やロケットなどの航空宇宙輸送システムに興味を持つ人
- ◆航空宇宙工学において、新技術の研究・開発に取り組む積極性を有する人

エ 経営システムデザインコース

経営システムデザインコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆十分な基礎的な学力を持ち、論理的思考ができる人
- ◆知的好奇心を持って新しい課題に積極的に取り組む意欲があり、他者との協調性に富む人
- ◆人や社会とのかかわりをふまえた経営システムの構築や製品づくり、およびサービス開発に興味がある人

オ インダストリアルアートコース

インダストリアルアートコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆人とのコミュニケーションを大切にするダイナミックな行動力のある人
- ◆デザイン、システム、社会に興味を持ち、豊かな感性でそれらを捉え、的確に表現できる力を身に付けた人

健康福祉学部

保健医療職として、障害や疾病をもつ人々や高齢者と時間を共有しながら自己の成長を果たせる人を求めます。これらの人々の社会復帰と生活の質の向上を、広い視野に立って考えていこうという気概のある人に本学部を目指していただきたいと考えます。

なお、その基礎となるのは、高等学校段階での教育課程を幅広く学んでいると共に、保健医療職として必要不可欠な豊かな人間性を兼ね備えていることです。したがって、入学試験においては全ての学科で面接試験を課しています。

ア 看護学科

- ◆豊かな人間性をもち、他者の権利と尊厳を重んじる態度が備わっている人
- ◆科学的かつ柔軟な発想をもって問題を解決する意欲と行動力を備えた人
- ◆実践的リーダーシップがとれる人

イ 理学療法学科

- ◆知識と技術の向上のため、意欲と情熱をもって自ら学ぶ姿勢を持つ人
- ◆学生として自身を律し、反省を忘れず努力をする人
- ◆理学療法士を目指した初心を忘れず、礼を重んじ、和を尊ぶ人

ウ 作業療法学科

- ◆対象者の自立的な生活支援に喜びを見いだすことができる人
- ◆他職種とも協働し、良好な人間関係を構築しようと努力する人
- ◆作業療法の科学性と人間性の追求に興味と関心のある人

エ 放射線学科

- ◆患者様を思いやる優しい心を持ち、人とのかかわりを大切にする人
- ◆チーム医療を行う中で、協調性に富み、かつ自分の役割を責任を持って果たせる人
- ◆人体の構造など医学分野や、放射線、診断機器、コンピュータなどの工学分野について学習意欲のある人

II 昨年度からの主な変更点

1 大学入試センター試験の利用教科・科目等の変更

(1) 『倫理，政治・経済』の追加

大学入試センター試験の利用教科に公民が含まれている募集単位について、今年度より『倫理，政治・経済』が選択できる科目として追加されました。詳細は前期試験に関しては18ページ、後期試験に関しては35ページからの「別表第1 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等」を確認してください。

(2) 選択となっている教科・科目の範囲内で、指定の教科・科目数を超えて受験した場合

・平成23年度

「大学入試センター試験において、選択となっている教科・科目の範囲内で、指定の教科・科目数を超えて受験した場合には得点の高いものを採用する。」

・平成24年度

大学入試センター試験において、選択となっている教科・科目の範囲内で、指定の教科・科目数を超えて受験した場合、地理歴史・公民のみ又は理科のみから1科目選択となっている募集単位では、第1解答科目を採用します。地理歴史・公民又は理科を含む複数の教科から選択となっている場合等、募集単位ごとの科目採用基準の詳細は、前期試験に関しては18ページ、後期試験に関しては35ページからの「別表第1 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等」を確認してください。

※第1解答科目について

地理歴史・公民又は理科から2科目受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目と呼びます。地理歴史・公民又は理科から1科目しか受験しない場合、首都大学東京ではその科目を第1解答科目と同様に扱います。

大学入試センター試験 地理歴史・公民及び理科の試験進行表

2科目受験者		1科目受験者	
9：10まで	受験者入室	10：20まで	受験者入室
9：30	第1解答科目 試験開始	10：40	試験開始
10：30	第1解答科目 試験終了	11：40	試験終了
10：40	第2解答科目 試験開始		
11：40	第2解答科目 試験終了		

※詳細は独立行政法人大学入試センターが発行している「平成24年度大学入学者選抜 大学入試センター試験 受験案内」を確認してください。

2 大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点の変更

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース及び分子応用化学コースで配点の変更があります。

コース名・試験区分等\科目名		国語	数学	理科	外国語	合計
都市基盤環境コース	前期	センター試験	100→150 100→150	100→150 100→150	100→150	600→900
		個別学力検査	—	200	200	600
		合計	100→150	400→500	400→500	300→350
分子応用化学コース	前期	センター試験	—	150→100 150→100	150→200	600
		個別学力検査	—	150→100	150	400
		合計	—	450→300	300→350	250→350
	後期	センター試験	—	100→75 100→75	100	400
		個別学力検査	—	—	200	200
		合計	—	200→150	300	100→150

配点については、前期日程は26ページ、後期日程は41ページの「別表第2 第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点」を確認してください。

3 都市環境学部 都市環境学科 地理環境コースの試験教科・科目の変更

以下のとおり変更があります。

[大学入試センター試験]

前期日程、後期日程とも外国語の選択科目に「中国語」を追加

[第2次学力試験]

前期日程の外国語の選択科目に「中国語」を追加

4 東北地方太平洋沖地震被災者に対する入学考査料、入学料及び授業料の減免措置について

東北地方太平洋沖地震被災者に対する入学考査料、入学料及び授業料の減免措置があります。詳しくは49ページを確認してください。

Ⅲ 募 集 人 員

学部・学科等名		入 学 定 員	募 集 人 員															
			一 般 選 抜			推 薦 入 試					アドミッション・オフィス(AO)入試			特 別 選 抜				
			前 期 日 程	後 期 日 程		一 般 推 薦	指 定 校 推 薦 (東 京 未 来 塾)	特 別 推 薦 (都 立 工 業 高 校 等)				ゼ ミ ナ ー ル	オ リ ン ピ ッ ク 学 科	社 会 人	帰 国 生	中 国 生		
都市教養学部	人文・社会系	200	166	146	20	23	15	8						11	6	2	3	
	法学系	200	168	168		28	20	8						4	チャレンジ 若干名	2	2	
	経営学系	240	201	A 151 B 20	30	39	30	9										
	理工学系	数理学コース	40	32	25	7	8	5	2	1					若干名		若干名	若干名
		物理学コース	45	36	24	12	9	4	4	1	若干名	若干名	若干名		若干名		若干名	若干名
		化学コース	45	37	28	9	8	4	2	2	若干名	若干名	若干名		若干名		若干名	若干名
		生命科学コース	50	28	18	10	8	4	2	2	14	14	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		電気電子工学コース	40	29	21	8	11	3	6	1	1			若干名		若干名	若干名	若干名
機械工学コース	40	29	21	8	11	3	6	1	1			若干名		若干名	若干名	若干名		
都市教養学部 小計		900	726	622	104	145	23	87	33	2	14	14	若干名	15	6	4	5	
都市環境学部	地理環境コース	30	22	17	5	4	3		1~2		4	4		若干名		若干名	若干名	
	都市基盤環境コース	50	38	32	6	12	3	8	1~2					若干名		若干名	若干名	
	建築都市コース	60	46	36	10	14	6	6	1~2					若干名		若干名	若干名	
	分子応用化学コース	60	43	34	9	17	6	9	1~2	若干名	化学クランブリ 若干名	若干名		若干名		若干名	若干名	
都市環境学部 小計		200	149	119	30	47	18	23	6		4	4	若干名	若干名		若干名	若干名	
システムデザイン学部	ヒューマンメカトロニクス システムコース	60	50	40	10	10	4	4	1	1				若干名		若干名	若干名	
	情報通信システム コース	50	40	30	10	10	3	5	1	1				若干名		若干名	若干名	
	航空宇宙システム工学 コース	50	40	30	10	10	5	4	1					若干名		若干名	若干名	
	経営システムデザイン コース	50	40	30	10	10	2	6	2					若干名		若干名	若干名	
	インダストリアルアート コース	60	50	40	10	10	9		1					若干名		若干名	若干名	
システムデザイン学部 小計		270	220	170	50	50	23	19	6	2				若干名		若干名	若干名	
健康福祉学部	看護学科	80	55	45	10	20	18		2					5	5			
	理学療法学科	40	30	30		10	9		1									
	作業療法学科	40	30	30		5	4		1					5	5			
	放射線学科	40	30	22	8	10	4	5	1									
健康福祉学部 小計		200	145	127	18	45	35	5	5					10	10			
全学部合計		1,570	1,240	1,038	202	287	99	134	50	4	18	18	若干名	25	16	4	5	

(注1) 一般選抜の前期日程の募集人員については、推薦入試、アドミッション・オフィス(AO)入試及び特別選抜の募集人員に欠員が出た場合、その欠員分を加えることができる。

(注2) 推薦入試、アドミッション・オフィス(AO)入試及び特別選抜の募集人員については、それぞれの区分内の選抜または他の区分の選抜の募集人員に欠員が出た場合、その欠員分を加えることができる。

(注3) 上記のほかに、都市教養学部、都市環境学部、システムデザイン学部で特別選抜(私費外国人留学生入試)を実施する。

IV 選 抜 方 式

入学者の選抜は、分離分割方式により前期日程と後期日程とに分けて行い、各日程でそれぞれ合格者を決定します。

V 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者で、平成24年度大学入試センター試験のうち、別表第1（前期日程18～25ページ、後期日程35～40ページ）に定める教科・科目を受験したもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目のいずれかに該当するもの及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの

前 期 日 程

I 出願について

1 入学願書受付期間等

入学願書受付期間 平成24年 1月23日（月）から2月1日（水）まで
（2月1日（水）必着）

入学願書提出方法 出願は郵送に限ります（宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。）。どのような場合でも直接出願は認めません。
必ず、本学所定の封筒を使用して、下記送付先に書留速達で郵送してください。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
首都大学東京管理部入試課

注意事項

- (1) 入学願書の郵送期間を考慮した上で、早めに出願してください。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、受付期間内に補正がなければ不受理となります。

2 出願書類等一覧

出願にあたっては、次の表の書類等を整えてください。なお、記入方法については、「出願書類記入上の注意」（43～45ページ）を参照してください。

書 類 等	提出該当者	摘 要
1 入学志願票 (前期日程用)	全 員	必要な事項を黒鉛筆で記入してください。
2 平成24センター 試験成績請求票 (前 前期日程用)	全 員	大学入試センターから送付されたセンター試験成績請求票を入学志願票の所定欄に貼ってください。再発行を受けた場合には、最新のものを出願してください。 なお、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達される場合があります。
3 400円分の切手	全 員	指定の袋に400円分の切手を入れてください。 (受理通知及び第1次選抜結果通知用の郵送料。100円切手4枚を入れてください。)

	書類等	提出該当者	摘要
4	入学検査料	全員	<p>(1) 17,000円 振込方法については、「入学検査料の振込みについて」(42ページ)を参照してください。</p> <p>(2) 第1次選抜の不合格者及び大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者に対しては、振り込んだ入学検査料の一部(13,000円)を返還します。該当者に対しては、第1次選抜結果通知又は出願無資格通知の際、返還方法等を記載した書類を送付します。</p> <p>(3) 上記(2)に該当する者以外の者(失格者を含む。)に対しては、出願書類を受理した後は、一度振り込んだ入学検査料は返還しません。</p>
5	振込金(兼手数料)受取書	全員	<p>入学検査料を振り込み後、受け取った振込金(兼手数料)受取書の領収日付印を確認の上、入学志願票の所定欄に貼ってください。</p>
6	調査書	全員	<p>(1) 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む。)及び大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書(合格見込成績証明書を含む。)をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(3) その他、国際バカロレア資格取得者、バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者等については、それぞれの出願資格に該当する成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(4) 卒業後、年数が経過している等の理由で調査書が発行されない場合は、卒業証明書と単位修得証明書を提出してください。</p> <p>※ 調査書等は、発行日が平成23年4月1日以降のものを提出してください。</p> <p>(5) 被災等の理由により調査書等の入手が難しい場合は、早めに首都大学東京管理部入試課まで問い合わせてください。</p> <p>(6) 本学の前期・後期日程を併願する場合、調査書等は各日程に1通ずつ必要です。</p> <p>(7) 調査書等に記載されている姓と現在の姓が異なる場合は、戸籍個人事項証明書又は戸籍抄本を併せて提出してください。</p>
7	面接カード	健康福祉学部志願者のみ	<p>本学所定の用紙に黒ボールペンで記入してください(鉛筆・シャープペンシルは不可)。記入の際は、裏面の面接カード記入方法を参照してください。</p>

書 類 等	提出該当者	摘 要
8 受 験 許 可 書	該当者のみ	現在、大学に在学している者は、在学中の大学が発行する大学受験許可書を提出してください。 なお、許可書が発行されない場合には、誓約書（本学に入学する際には、入学手続日までに在学中の大学を退学する旨を記載し、署名捺印したもの。様式は自由）を提出してください。
9 アンケート	任 意	別紙を参照してください。

3 出願上の注意

出願にあたっては、まず、出願資格（8ページ）を満たしているか確認してください。その上で、次の事項に注意してください。

- (1) 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）
志願者は、前期日程の大学・学部等から1つ、後期日程の大学・学部等から1つ、公立大学中期日程の大学・学部等から1つの合計3つの大学・学部等に出願することができます。ただし、本学に入学手続を行った者は、後期日程、公立大学中期日程の合格対象者とはなりません。詳細については「IV 入学手続の方法 4 注意事項」（17ページ）を参照してください。
※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を確認してください。
- (2) 前期日程では、前期日程グループに属する他の国公立大学との併願はできません。
- (3) 国公立大学の推薦入試、AO入試等合格者（出願後、合格が判明した者を含みます。）は、第2次学力試験を受験することができません（受験しても、合格対象者となりません。）
ただし、当該大学に入学辞退願を提出し入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。
- (4) 本学の前期日程と後期日程の学内併願では、その組合せについて制限はありません。
- (5) 出願書類を受理した後、出願資格（8ページ）に該当しないことが判明した場合は、出願無資格者となります。
- (6) 出願書類を受理した後は、志願する学科、系、コース及び選択科目は変更することはできません。
- (7) 出願書類を受理した後、2日後に受理通知を志願者あてに送付します。受理通知には第2次学力試験の選択科目が記載されています。記載事項に誤りがある場合、及び受理通知が届かない場合は2月7日（火）までに首都大学東京管理部入試課に連絡してください。それ以降、記載事項の変更は一切できません。
- (8) 出願書類を受理した後は、振り込んだ入学考査料、提出した出願書類等は返還しません。
- (9) 入学後であっても、出願書類等に不正な事実があった場合は、入学の許可を取り消します。
- (10) 受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、必ず首都大学東京管理部入試課に相談してください。詳細については42～43ページを参照してください。

II 選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜と第2次選抜とに分けて実施します。

1 第1次選抜

大学入試センター試験の成績により、次のとおり行います。

なお、大学入試センター試験の配点は、別表第2（26ページ）のとおりです。

- (1) 都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系及び法学系は系別に、経営学系は入試区分（A区分及びB区分）毎に選抜を行い、その募集人員の約8倍を合格者数とします。
- (2) 都市教養学部 都市教養学科（理工学系）、都市環境学部及びシステムデザイン学部はコース別に選抜を行い、その募集人員の約8倍を合格者数とします。
- (3) 健康福祉学部は学科別に選抜を行い、その募集人員の約5倍を合格者数とします。

2 第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付

発表日時 平成24年2月8日（水） 12:00

- 発表方法 (1) 南大沢キャンパスにて掲示により行います。
(受理番号により合格者を発表します。)
- (2) 全員に郵便で通知します。
(2月8日（水）に発送します。)

合格者には、「第2次学力試験受験票・写真票」及び「受験者心得」等を送付し、これを合格通知に代えます。本学への電話・郵便等による可否に関する問合せには一切応じません。

なお、第1次選抜の結果通知が、2月12日（日）までに到着しなかった場合は、2月13日（月）に首都大学東京管理部入試課に電話で問い合わせてください（電話番号は、裏表紙参照）。

3 第2次選抜

- (1) 第1次選抜の合格者に対して、第2次学力試験を行います。

① 試験場 南大沢キャンパス（試験場への交通案内（54ページ）参照）

② 試験科目 別表第1（18～25ページ）参照

③ 学力試験時間割

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系、経営学系A区分

試験日時		教科等
2月25日（土）	9:30～11:30	外国語
	13:00～15:00	国語
	16:00～17:30	地理歴史 又は 数学

都市教養学部 都市教養学科 法学系

試験日時		教科等
2月25日（土）	9:30～11:30	外国語
	13:00～15:00	国語

都市教養学部 都市教養学科 経営学系B区分

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学（注）
	15:00～17:30	理科 及び 数学（注）

（注）数理科学コースの数学については、25ページの（注7）を確認すること。

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース、化学コース、生命科学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～17:30	理科（2科目）

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 電気電子工学コース、機械工学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～16:15	理科

都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～17:30	地理歴史（地理）・理科（注） （上記教科から2科目）

（注）「地理B」及び「地学Ⅰ・地学Ⅱ」は、同時に選択できない。

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース、建築都市コース、分子応用化学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～16:15	理科

システムデザイン学部 システムデザイン学科

ヒューマンメカトロニクスシステムコース、情報通信システムコース、航空宇宙システム工学コース、経営システムデザインコース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～16:15	理科

システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～17:30	造形表現（注）

（注）造形表現については、25ページの（注9）を確認すること。

健康福祉学部 看護学科、理学療法学科、作業療法学科

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:00	小論文
	11:30～	面接

健康福祉学部 放射線学科

試験日時		教科等
2月26日（日）	12:45～14:00	数学
	14:30～	面接

④ 受験にあたっての注意

- ア 受験の際は、「第2次学力試験受験票・写真票」と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。なお、大学入試センター試験受験票を紛失、汚損した場合は、直接、大学入試センターで再発行を受けてください。
- イ 写真票の所定欄に写真を貼ってください。また、写真票と受験票は、切り離さないでください。
- （注）写真について
縦4cm×横3cm、顔の大きさ約2cm以上、無帽、正面上半身、カラー・白黒不問、平成23年11月以降に撮影したもの
写真の裏面には、志望の学科、系又はコース、受験番号、氏名及び「前期」と記入しておくこと。
なお、メガネ使用者はメガネをかけて撮影したもの
- ウ 第2次学力試験受験者は「受験者心得」をあらかじめよく読んでおいてください。

(2) 最終合格者の決定

大学入試センター試験の成績、第2次学力試験の成績及び面接の結果により判断し、最終合格者を決定します。調査書については必要とする場合、参考とします。ただし、大学入試センター試験のうち1教科又は第2次学力試験のうち1科目でも0点がある場合は、合格しないことがあります。

なお、大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点は、別表第2（26ページ）のとおりです。

Ⅲ 最終合格者の発表

1 合格者の発表

発表日時 平成24年3月8日(木) 12:00

発表方法 (1) 南大沢キャンパスにて掲示により、最終合格者の発表を行います。

合格者の受験番号を掲示します。掲示期間は1週間程度です。

(2) 発表日時(3月8日(木)12:00)から3月11日(日)12:00まで、電話(自動応答)による合否案内を行います。詳しくは、第2次学力試験受験者に送付する「受験者心得」に掲載します。

(3) 発表日時(3月8日(木)12:00)から3日間に限り、ホームページ上で第2次学力試験合格者受験番号一覧を掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

注意事項

(1) 本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。

(2) 合否電報等の取扱いは行っていません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので注意してください。

2 合格通知書及び入学書類の郵送

合格者全員に対して、合格通知書及び入学書類を郵送します。

なお、合格通知書等が、3月10日(土)までに到着しなかった場合には、3月11日(日)に首都大学東京管理部入試課まで電話で問い合わせてください。

電話番号：042-677-1111(代表) 内線：2206・2212・2238

※ 選抜結果の通知や書類はすべて入学志願票に記載された住所へ郵送します。住所が変更になった場合は、転居後速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡するとともに郵便局に転居届を提出してください。

Ⅳ 入学手続の方法

最終合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

1 入学手続期間等

入学手続期間 平成24年3月9日(金)から3月15日(木)まで(3月15日(木)必着)

入学手続書類提出方法 郵送に限ります。必ず、本学所定の封筒を使用して、書留速達で郵送してください。

注意事項

(1) 入学手続書類に不備がある場合には受理しませんので、手続期間を考慮した上で、早めに手続きをしてください。

(2) 詳細は、試験当日に配付する「入学手続の概要」及び、合格通知書に同封の「入学手続案内」をよく読んでください。

2 提出書類

- (1) 入学手続申請書
- (2) 入学料振込金（兼手数料）受取書（金額等については下記「3 入学料及び授業料」を参照してください。）
- (3) 第2次学力試験受験票
- (4) 大学入試センター試験受験票
- (5) その他、「入学手続案内」で指定する書類

3 入学料及び授業料

- (1) **入学料**（入学料振込依頼書により金融機関で振り込んでください。なお、銀行の窓口取扱は、通常平日は午後3時まで、土日祝日は休業ですのでご注意ください。）

東京都の住民 141,000円（予定額）

それ以外の者 282,000円（予定額）

なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

- ※ 東京都の住民として入学料を振り込む場合には、本学所定の「住民票記載事項証明書」用紙（「入学手続の概要」に同封）により、東京都内の区市町村長の証明を受ける必要があります。

なお、「住民票記載事項証明書」等の提出がなければ、東京都の住民以外の者として入学料を振り込んでいただくことになります。

「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日（平成24年4月1日）の1年前（平成23年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者を行い、この認定を受けるには、「住民票記載事項証明書」等が必要です。

- ※ 外国籍を有する者が、東京都の住民として認定されるためには、東京都内の区市町村長が発行する「登録原票記載事項証明書」が必要になります（「登録原票記載事項証明書」は、下記枠内のことが証明できるものを提出してください。）。

通常、「登録原票記載事項証明書」には在留期間は記載されますが、平成23年4月1日から引き続き東京都内に住所を有することは記載されません。申請する際は、住所地の区市町村の住民課（外国人登録担当）等に、「登録原票記載事項証明書」に入学の日の1年前（平成23年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有することを記載してもらうように申請してください。

また、平成23年4月1日から引き続き東京都内に住所を有するが、引越し等で住所の変更があった場合は、その変更履歴も記載してもらうように申請してください。

- (2) **授業料**

年額 520,800円（予定額）

なお、在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。

授業料は前期と後期の指定された期日までにそれぞれ年額の1/2を口座振替により納付していただくことになります。

- ※ 入学料及び授業料については減額又は免除の制度があります（48ページ参照）。

4 注意事項

- (1) 本学の前期日程で入学手続を行った場合、それ以降、他の国公立大学の合格対象者とはなりません。
- (2) 本学及び他の国公立大学で既に入学手続を行っている者は、本学の前期日程の合格対象者とはなりません。
- (3) 入学手続完了後は、入学料は返還しません。
- (4) 入学手続が完了した者には、入学手続完了・書類受領通知を送付します。

V 追加合格

入学手続期間終了後、各募集人員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。追加合格者に対しては、3月28日（水）8:00から17:00までの間に、順次、入学志願票に記載された電話番号に連絡します（3月28日（水）に連絡が完了しない場合には、3月29日（木）8:00から17:00までの間に連絡します。）。

電話連絡に際し、入学の意志を確認しますので、本人又は保護者等、入学するか否かを明確に回答できる者が電話に出られるようにしておいてください。

なお、追加合格を行わない場合に限って、3月28日（水）8:00までに、その旨を首都大学東京ホームページに掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

Ⅵ 別表第1 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等
(前期日程試験)

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系			
大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	から1 又は2科目選択*1
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	から1 又は2科目選択*1
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	から1科目選択*2
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1科目選択
※1 地理歴史・公民と数学から計3科目選択 地理歴史・公民の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第2解答科目と数学から得点の高い順に2科目を採用する。 ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から2科目選択しても1科目しか採用しない。 ※2 理科は第1解答科目を採用する。			
第2次学力試験	国語	[国語]	
	地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	から1科目選択
	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B]	
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 法学系			
大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	から1科目選択*
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民の第1解答科目と数学、理科の第1解答科目から得点の高い科目を採用する。			
第2次学力試験	国語	[国語]	
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 経営学系A区分			
大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	から3科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	から1科目選択
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第2解答科目と理科の第2解答科目から得点の高い1科目を採用する。 ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から2科目選択しても1科目しか採用しない。			
第2次学力試験	国語	[国語]	
	地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	から1科目選択
	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B]	
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 経営学系B区分

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	から3科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』	
	理科	「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地学I」	
	数学①	『数学I・数学A』	
	数学②	『数学II・数学B』、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』	から1科目選択
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第2解答科目と理科の第2解答科目から得点の高い1科目を採用する。 ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』から2科目選択しても1科目しか採用しない。			
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III・数学C]	
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』	
	数学①	『数学I・数学A』	
	数学②	『数学II・数学B』	
	理科	「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地学I」	から2科目選択
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択	
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III・数学C]	※25ページ(注7)参照
	理科	[物理I・物理II]、[化学I・化学II]、 [生物I・生物II]、[地学I・地学II]	から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』	
	数学①	『数学I・数学A』	
	数学②	『数学II・数学B』	
	理科	「物理I」 「化学I」、「生物I」、「地学I」	から1科目選択
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択	
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III・数学C]	
	理科	[物理I・物理II]、 [化学I・化学II]、[生物I・生物II]、[地学I・地学II]	から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 化学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択※
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	から2科目選択
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
第2次学力試験	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]	
	理科	[化学Ⅰ・化学Ⅱ] [物理Ⅰ・物理Ⅱ]、[生物Ⅰ・生物Ⅱ]、[地学Ⅰ・地学Ⅱ]	から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 生命科学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択※
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	から2科目選択
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
第2次学力試験	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]	
	理科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]、[化学Ⅰ・化学Ⅱ]、 [生物Ⅰ・生物Ⅱ]、[地学Ⅰ・地学Ⅱ]	から2科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 電気電子工学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	から1科目選択
第2次学力試験	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]	
	理科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]	
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]	から1科目選択

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 機械工学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	から1科目選択
第2次学力試験	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]	
	理科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]、[化学Ⅰ・化学Ⅱ]	から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]	から1科目選択

都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「地理A」、「地理B」
	理科	「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地学I」
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
※ 理科の第1解答科目を採用し、 理科の第2解答科目と地理歴史・公民の第1解答科目から得点の高いものを採用する。 ただし、「地理A」、「地理B」及び「地学I」は同時には採用されない。 (「地理A」又は「地理B」を採点対象としたい場合、これらを地理歴史・公民の第1解答科目とし、「地学I」を理科の第1解答科目としないこと。)		
第2次学力試験	地理歴史	「地理B」
	理科	「物理I・物理II」、[化学I・化学II]、 「生物I・生物II」、[地学I・地学II]
	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III・数学C]
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択
	※ ただし、[地理B] 及び [地学I・地学II] は同時に選択できない。	

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理I」 「化学I」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III・数学C]
	理科	[物理I・物理II]、[化学I・化学II] から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択

都市環境学部 都市環境学科 建築都市コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理I」、「化学I」 から1科目選択※2
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
※1 国語と地理歴史・公民の第1解答科目から得点の高いものを採用する。 ※2 理科は第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III・数学C]
	理科	[物理I・物理II]、[化学I・化学II] から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択

都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」 から1科目選択*
	外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※ 理科は第1解答科目を採用する。	
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]、[化学Ⅰ・化学Ⅱ] から1科目選択
	外 国 語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択

システムデザイン学部 システムデザイン学科 ヒューマンメカトロニクスシステムコース		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択
	外 国 語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]
	外 国 語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 情報通信システムコース		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択
	外 国 語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]
	外 国 語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 航空宇宙システム工学コース		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択
	外 国 語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]
	外 国 語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 経営システムデザインコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から2科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]、[化学Ⅰ・化学Ⅱ]、[生物Ⅰ・生物Ⅱ] から1科目選択
	外 国 語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択*
	外国語	『英語』
※ 理科は第1解答科目を採用する。		
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	外 国 語	[英語]
	そ の 他	[造形表現] ※25 ページ(注9) 参照

健康福祉学部 看護学科		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目又は2科目選択*
	外国語	『英語』
※ 理科の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第1解答科目と、理科の第2解答科目から得点の高いものを採用する。		
学力試験 第2次	そ の 他	[小論文] [面接]

健康福祉学部 理学療法学科		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目又は2科目選択*
	外国語	『英語』
※ 理科の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第1解答科目と、理科の第2解答科目から得点の高いものを採用する。		
学力試験 第2次	そ の 他	[小論文] [面接]

健康福祉学部 作業療法学科		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理，政治・経済』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目又は2科目選択*
	外国語	『英語』
※ 理科の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第1解答科目と、理科の第2解答科目から得点の高いものを採用する。		
学力試験 第2次	その他	[小論文] [面接]

健康福祉学部 放射線学科		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から2科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]
	その他	[面接]

注意事項

- (注1) 大学入試センター試験において、数学で「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した者に限る。
- (注2) 大学入試センター試験において、外国語の『英語』については、リスニングを含む。この場合、筆記試験とリスニングの合計得点(250点満点)を他の外国語同様別表第2(26ページ)の満点に換算する。
リスニングを受験しなかった場合には出願無資格者となる。
なお、身体障がい等により、リスニングの受験を免除することを大学入試センターが認めた場合は出願無資格者としては取り扱わない。
- (注3) 第2次学力試験(前期日程)における国語の範囲は、「国語総合」、「現代文」、「古典」とする。

(注4) 第2次学力試験(前期日程)における理科の範囲は次のとおりとする。

教科	科目	範囲
物理	物理Ⅰ	全範囲
	物理Ⅱ	力と運動・電気と磁気・物質と原子のうちの原子、分子の運動
化学	化学Ⅰ	全範囲
	化学Ⅱ	物質の構造と化学平衡 ※ 上記の出題範囲以外の内容に関しては、その知識を前提とした出題はしないが、題材として取り上げることはある。
生物	生物Ⅰ	全範囲
	生物Ⅱ	全範囲
地学	地学Ⅰ	全範囲
	地学Ⅱ	全範囲 ※ 一部の分野を履修していない高等学校卒業者等がいることを考慮し、総合問題、又は選択問題として出題することがある。

(注5) 第2次学力試験(前期日程)における数学B、数学Cの範囲は次のとおりとする。

教科	科目	範囲
数学	数学B	数列、ベクトル
	数学C	行列とその応用、式と曲線

(注6) 第2次学力試験(前期日程)における英語の範囲は、「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「リーディング」、「ライティング」とする。

(注7) 第2次学力試験(前期日程)における都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コースの数学の試験は、次のように2つの時間帯に分けて行う。

- ① 数学の試験時間帯には、都市教養学部 都市教養学科 経営学系B区分、都市教養学部 都市教養学科 理工学系、都市環境学部、システムデザイン学部及び健康福祉学部共通の問題を解答する(75分)。
- ② 理科及び数学の試験時間帯には、数理科学コースのみの数学の問題(出題範囲は、①の数学と同じ)を、理科(物理、化学、生物又は地学から1科目選択)の問題と合わせて解答する(150分)。

(注8) 第2次学力試験(前期日程)における独語の表記は、新正書法による。ただし、解答方法は新旧どちらの正書法でも構わない。

(注9) インダストリアルアートコースの造形表現では、デッサン等を行う。試験当日は、黒鉛筆各種、消し具(羽根ボウキを含む。)、鉛筆削り(電動式は不可)、フィキサチーフ(定着液)及びクリップ2個以上(又はマスキングテープ)を持参すること。なお、クリップは目玉クリップ又はバインダークリップのいずれでも可とする。

Ⅶ 別表第2 第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点
(前期日程試験)

学部・学科等名		試験種別	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計		
都市教養学部	人文・社会系	大学入試センター試験	100	★100 ★100		★100 ★100	100	100				600	1,200	
		第2次学力試験	200	*200		*200		200				600		
	法学系	大学入試センター試験	200	*200		*200	*200	200					600	1,000
		第2次学力試験	200					200					400	
	経営学系 A区分	大学入試センター試験	100	★50 ★50		50 50	★50 ★50	100					450	900
		第2次学力試験	150	*150		*150		150					450	
	経営学系 B区分	大学入試センター試験	100	★50 ★50		50 50	★50 ★50	100					450	900
		第2次学力試験				300		150					450	
	数理科学 コース	大学入試センター試験	100	50		50 50	50 50	100					450	1,250
		第2次学力試験				400	200	200					800	
	物理学 コース	大学入試センター試験	100	50		50 50	50 50	100					450	1,250
		第2次学力試験				200	200 200	200					800	
	化学 コース	大学入試センター試験	100	50		50 50	50 50	100					450	1,250
		第2次学力試験				200	200 200	200					800	
	生命科学 コース	大学入試センター試験	100	50		50 50	50 50	100					450	1,250
		第2次学力試験				200	200 200	200					800	
	電気電子工学 コース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100					400	1,200
		第2次学力試験				300	300	200					800	
	機械工学 コース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100					400	1,200
		第2次学力試験				300	300	200					800	
都市環境学部	地理環境 コース	大学入試センター試験	100	☆50 ※1		50 50	☆50 ☆50 ※1	100				400	1,200	
		第2次学力試験		☆200 ※2		200	☆200 ☆200 ※2	200				800		
	都市基盤環境 コース	大学入試センター試験	150			150 150	150 150	150				900	1,500	
		第2次学力試験				200	200	200				600		
	建築都市 コース	大学入試センター試験	*150	*150		75 75	150	150				600	1,200	
		第2次学力試験				200	200	200				600		
	分子応用化学 コース	大学入試センター試験				100 100	200	200				600	1,000	
		第2次学力試験				100	150	150				400		
システムデザイン学部	ヒューマン メカトロニクス システムコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200				600		
	情報通信 システムコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200				600		
	航空宇宙 システム工学 コース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200				600		
	経営システム デザインコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200				600		
	インダストリアル アートコース	大学入試センター試験	100			50 50	100	100				400	1,000	
		第2次学力試験				200		200		200		600		
健康福祉学部	看護学科	大学入試センター試験	100	*100		100 100	100 *100	200				700	900	
		第2次学力試験							150		50 ※3	200		
	理学療法学科	大学入試センター試験	100	*100		100 100	100 *100	200				700	900	
		第2次学力試験							150		50 ※3	200		
	作業療法学科	大学入試センター試験	100	*100		100 100	100 *100	200				700	900	
		第2次学力試験							150		50 ※3	200		
	放射線学科	大学入試センター試験	100			100 100	100 100	200				700	1,000	
		第2次学力試験				100					200 ※3	300		

注) *印は1科目選択、☆印は2科目選択、★印は3科目選択を示す。
 ※1 「地理A」、「地理B」及び「地学Ⅰ」は同時には採用されない。
 ※2 「地理B」及び「地学Ⅰ・地学Ⅱ」は同時には選択できない。
 ※3 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

後 期 日 程

I 出願について

1 入学願書受付期間等

入学願書受付期間 平成24年1月23日（月）から2月1日（水）まで
（2月1日（水）必着）

入学願書提出方法 出願は郵送に限ります（宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。）。どのような場合でも直接出願は認めません。
必ず、本学所定の封筒を使用して、下記送付先に書留速達で郵送してください。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
首都大学東京管理部入試課

注意事項

- (1) 入学願書の郵送期間を考慮した上で、早めに出願してください。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、受付期間内に補正がなければ不受理となります。

2 出願書類等一覧

出願にあたっては、次の表の書類等を整えてください。なお、記入方法については、「出願書類記入上の注意」（43～45ページ）を参照してください。

	書 類 等	提出該当者	摘 要
1	入学志願票 (後期日程用)	全 員	必要な事項を黒鉛筆で記入してください。
2	平成24センター 試験成績請求票 (後) 後期日程用	全 員	大学入試センターから送付されたセンター試験成績請求票を入学志願票の所定欄に貼ってください。再発行を受けた場合には、最新のものを出願してください。 なお、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達される場合があります。
3	400円分の切手	全 員	指定の袋に400円分の切手を入れてください。 (受理通知及び第1次選抜結果通知用の郵送料。100円切手4枚を入れてください。)

書類等		提出該当者	摘 要
4	入学考査料	全 員	<p>(1) 17,000円 振込方法については、「入学考査料の振込みについて」(42ページ)を参照してください。</p> <p>(2) 第1次選抜の不合格者及び大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者に対しては、振り込んだ入学考査料の一部(13,000円)を返還します。該当者に対しては、第1次選抜結果通知又は出願無資格通知の際、返還方法等を記載した書類を送付します。</p> <p>(3) 上記(2)に該当する者以外の者(失格者を含む。)に対しては、出願書類を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しません。</p>
5	振込金(兼手数料)受取書	全 員	<p>入学考査料を振り込み後、受け取った振込金(兼手数料)受取書の領収日付印を確認の上、入学志願票の所定欄に貼ってください。</p>
6	調 査 書	全 員	<p>(1) 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む。)及び大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書(合格見込成績証明書を含む。)をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(3) その他、国際バカロレア資格取得者、バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者等については、それぞれの出願資格に該当する成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(4) 卒業後、年数が経過している等の理由で調査書が発行されない場合は、卒業証明書と単位修得証明書を提出してください。</p> <p>※ 調査書等は、発行日が平成23年4月1日以降のものを提出してください。</p> <p>(5) 被災等の理由により調査書等の入手が難しい場合は、早めに首都大学東京管理部入試課まで問い合わせてください。</p> <p>(6) 本学の前期・後期日程を併願する場合、調査書等は各日程に1通ずつ必要です。</p> <p>(7) 調査書等に記載されている姓と現在の姓が異なる場合は、戸籍個人事項証明書又は戸籍抄本を併せて提出してください。</p>
7	面 接 カ ー ド	システムデザイン 学部インダストリアル アートコース 及び健康福祉学部 志願者のみ	<p>本学所定の用紙に黒ボールペンで記入してください(鉛筆・シャープペンシルは不可)。記入の際は、裏面の面接カード記入方法を参照してください。</p>

	書類等	提出該当者	摘 要
8	受験許可書	該当者のみ	現在、大学に在学している者は、在学中の大学が発行する大学受験許可書を提出してください。 なお、許可書が発行されない場合には、誓約書（本学に入学する際には、入学手続日までに在学中の大学を退学する旨を記載し、署名捺印したもの。様式は自由）を提出してください。
9	アンケート	任意	別紙を参照してください。

3 出願上の注意

出願にあたっては、まず、出願資格（8ページ）を満たしているか確認してください。その上で、次の事項に注意してください。

- (1) 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）
志願者は、前期日程の大学・学部等から1つ、後期日程の大学・学部等から1つ、公立大学中期日程の大学・学部等から1つの合計3つの大学・学部等に出願することができます。ただし、本学に入学手続を行った者は、それ以降、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。詳細については「IV 入学手続の方法 4 注意事項」（34ページ）を参照してください。
※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を確認してください。
- (2) 後期日程では、後期日程グループに属する他の国公立大学との併願はできません。
- (3) 国公立大学の推薦入試、AO入試等合格者（出願後、合格が判明した者を含みます。）は、第2次学力試験を受験することができません（受験しても、合格対象者となりません。）。ただし、当該大学に入学辞退願を提出し入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。
- (4) 本学の前期日程と後期日程の学内併願では、その組合せについて制限はありません。
- (5) 出願書類を受理した後、出願資格（8ページ）に該当しないことが判明した場合は、出願無資格者となります。
- (6) 出願書類を受理した後は、志願する学科、系、コース及び選択科目は変更することはできません。
- (7) 出願書類を受理した後、2日後に受理通知を志願者あてに送付します。受理通知には第2次学力試験の選択科目が記載されています。記載事項に誤りがある場合、及び受理通知が届かない場合は2月7日（火）までに首都大学東京管理部入試課に連絡してください。それ以降、記載事項の変更は一切できません。
- (8) 出願書類を受理した後は、振り込んだ入学考査料、提出した出願書類等は返還しません。
- (9) 入学後であっても、出願書類等に不正な事実があった場合は、入学の許可を取り消します。
- (10) 受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、必ず首都大学東京管理部入試課に相談してください。詳細については42～43ページを参照してください。

II 選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜と第2次選抜とに分けて実施します。

都市教養学部 都市教養学科 法学系、健康福祉学部 理学療法学科及び作業療法学科は、後期日程の募集は行いません。

1 第1次選抜

大学入試センター試験の成績により、次のとおり行います。

なお、大学入試センター試験の配点は、別表第2（41ページ）のとおりです。

- (1) 都市教養学部 都市教養学科（人文・社会系、経営学系）は系別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とします。
- (2) 都市教養学部 都市教養学科（理工学系）、都市環境学部及びシステムデザイン学部はコース別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とします。
- (3) 健康福祉学部（看護学科、放射線学科）は学科別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とします。

2 第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付

発表日時 平成24年2月8日（水） 12:00

- 発表方法 (1) 南大沢キャンパスにて掲示により行います。
(受理番号により合格者を発表します。)
- (2) 全員に郵便で通知します。
(2月8日（水）に発送します。)

合格者には、「第2次学力試験受験票・写真票」及び「受験者心得」等を送付し、これを合格通知に代えます。本学への電話・郵便等による可否に関する問合せには一切応じません。

なお、第1次選抜の結果通知が、2月12日（日）までに到着しなかった場合は、2月13日（月）に首都大学東京管理部入試課に電話で問い合わせてください（電話番号は、裏表紙参照）。

3 第2次選抜

- (1) 第1次選抜の合格者に対して、第2次学力試験を行います。

① 試験場 南大沢キャンパス（試験場への交通案内（54ページ）参照）

② 試験科目 別表第1（35～40ページ）参照

③ 学力試験時間割

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系、経営学系

試験日時	教科等
3月12日（月） 9:30～11:00	小論文

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コース、機械工学コース

試験日時	教科等
3月12日（月） 9:30～11:30	数学

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース、電気電子工学コース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～11:30	理科（物理）

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 化学コース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～11:30	理科（物理、化学）及び数学

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 生命科学コース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～11:30	小論文

都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース、建築都市コース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～11:30	小論文

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～11:30	数学

都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～10:30	理科（化学）

システムデザイン学部 システムデザイン学科

ヒューマンメカトロニクスシステムコース、情報通信システムコース、航空宇宙システム工学コース、経営システムデザインコース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～11:30	数学

システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～10:45	小論文 又は 造形表現（注）
	11:15～	面接

（注）造形表現については、40ページの（注5）を確認すること。

健康福祉学部 看護学科、放射線学科

試験日時		教科等
3月12日（月）	9:30～10:30	小論文
	12:00～	面接

④ 受験にあたっての注意

ア 受験の際は、「第2次学力試験受験票・写真票」と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。なお、大学入試センター試験受験票を紛失、汚損した場合は、直接、大学入試センターで再発行を受けてください。

イ 写真票の所定欄に写真を貼ってください。また、写真票と受験票は、切り離さないでください。

（注）写真について

縦4cm×横3cm、顔の大きさ約2cm以上、無帽、正面上半身、カラー・白黒不問、平成23年11月以降に撮影したもの

写真の裏面には、志望の学科、系又はコース、受験番号、氏名及び「後期」と記入しておくこと。

なお、メガネ使用者はメガネをかけて撮影したもの

ウ 第2次学力試験受験者は「受験者心得」をあらかじめよく読んでおいてください。

(2) 最終合格者の決定

大学入試センター試験の成績、第2次学力試験の成績及び面接の結果により判断し、最終合格者を決定します。調査書については必要とする場合、参考とします。ただし、大学入試センター試験のうち1教科又は第2次学力試験のうち1科目でも0点がある場合は、合格しないことがあります。

なお、大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点は、別表第2（41ページ）のとおりです。

Ⅲ 最終合格者の発表

1 合格者の発表

発表日時 平成24年3月21日（水） 12：00

発表方法 (1) 南大沢キャンパスにて掲示により、最終合格者の発表を行います。
合格者の受験番号を掲示します。掲示期間は1週間程度です。
(2) 発表日時（3月21日（水）12:00）から3月24日（土）12:00まで、**電話（自動応答）による合否案内**を行います。詳しくは、第2次学力試験受験者に送付する「受験者心得」に掲載します。
(3) 発表日時（3月21日（水）12:00）から3日間に限り、ホームページ上で第2次学力試験合格者受験番号一覧を掲載します。
ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

注意事項

- (1) 本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。
- (2) 合否電報等の取扱いは行っていません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので注意してください。

2 合格通知書及び入学手続書類の郵送

合格者全員に対して、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

なお、合格通知書等が、3月23日（金）までに到着しなかった場合には、3月24日（土）に首都大学東京管理部入試課まで電話で問い合わせてください。

電話番号：042-677-1111（代表） 内線：2206・2212・2238

※ 選抜結果の通知や書類はすべて入学志願票に記載された住所へ郵送します。住所が変更になった場合は、転居後速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡するとともに郵便局に転居届を提出してください。

IV 入学手続の方法

最終合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

1 入学手続期間等

入学手続期間 平成24年3月22日（木）から3月27日（火）まで
（3月27日（火）必着）

入学手続書類提出方法 郵送に限ります。必ず、本学所定の封筒を使用して、書留速達で郵送してください。

注意事項

- (1) 入学手続書類に不備がある場合には受理しませんので、手続期間を考慮した上で、早めに手続きをしてください。
- (2) 詳細は、試験当日に配付する「入学手続の概要」及び、合格通知書に同封の「入学手続案内」をよく読んでください。

2 提出書類

- (1) 入学手続申請書
- (2) 入学料振込金（兼手数料）受取書（金額等については下記「3 入学料及び授業料」を参照してください。）
- (3) 第2次学力試験受験票
- (4) 大学入試センター試験受験票
- (5) その他、「入学手続案内」で指定する書類

3 入学料及び授業料

- (1) **入学料**（入学料振込依頼書により金融機関で振り込んでください。なお、銀行の窓口取扱は、通常平日は午後3時まで、土日祝日は休業ですのでご注意ください。）

東京都の住民 141,000円（予定額）

それ以外の者 282,000円（予定額）

なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

- ※ 東京都の住民として入学料を振り込む場合には、本学所定の「住民票記載事項証明書」用紙（「入学手続の概要」に同封）により、東京都内の区市町村長の証明を受ける必要があります。

なお、「住民票記載事項証明書」等の提出がなければ、東京都の住民以外の者として入学料を振り込んでいただくことになります。

「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日（平成24年4月1日）の1年前（平成23年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいい、この認定を受けるには、「住民票記載事項証明書」等が必要です。

- ※ 外国籍を有する者が、東京都の住民として認定されるためには、東京都内の区市町村長が発行する「登録原票記載事項証明書」が必要になります（「登録原票記載事項証明書」は、右記枠内のことが証明できるものを提出してください。）。

通常、「登録原票記載事項証明書」には在留期間は記載されますが、平成23年4月1日から引き続き東京都内に住所を有することは記載されません。申請する際は、住所地の区市町村の住民課（外国人登録担当）等に、「登録原票記載事項証明書」に入学の日の1年前（平成23年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有することを記載してもらうように申請してください。

また、平成23年4月1日から引き続き東京都内に住所を有するが、引越し等で住所の変更があった場合は、その変更履歴も記載してもらうように申請してください。

(2) 授業料

年額 520,800円（予定額）

なお、在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。
授業料は前期と後期の指定された期日までにそれぞれ年額の1/2を口座振替により納付していただくことになります。

※ 入学料及び授業料については減額又は免除の制度があります（48ページ参照）。

4 注意事項

- (1) 本学の後期日程で入学手続を行った場合、それ以降、他の国公立大学の合格対象者とはなりません。
- (2) 本学及び他の国公立大学で既に入学手続を行っている者は、本学の後期日程の合格対象者とはなりません。
- (3) 入学手続完了後は、入学料は返還しません。
- (4) 入学手続が完了した者には、入学手続完了・書類受領通知を送付します。

V 追加合格

入学手続期間終了後、各募集人員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。追加合格者に対しては、3月28日（水）8:00から17:00までの間に、順次、入学志願票に記載された電話番号に連絡します（3月28日（水）に連絡が完了しない場合には、3月29日（木）8:00から17:00までの間に連絡します。）。

電話連絡に際し、入学の意志を確認しますので、本人又は保護者等、入学するか否かを明確に回答できる者が電話に出られるようにしておいてください。

なお、追加合格を行わない場合に限って、3月28日（水）8:00までに、その旨を首都大学東京ホームページに掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

VI 別表第1 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等

(後期日程試験)

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 から1科目選択
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」 から1科目選択
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 から1科目選択
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」 から1科目選択*
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
※ 理科は第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	その他	[小論文]

都市教養学部 都市教養学科 経営学系		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 から1科目選択
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
※ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科の第1解答科目を採用し、 地理歴史・公民の第2解答科目と理科の第2解答科目から得点の高い1科目を採用する。 ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」から2科目選択しても1科目しか採用しない。		
第2次学力試験	その他	[小論文]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」 から2科目選択
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』 から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース

大学 入試 セン ター 試 験	国 語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択※
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』	
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理 科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	から1科目選択
	外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
学 力 試 験 第 2 次	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]	

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 化学コース

大学 入試 セン ター 試 験	国 語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択※
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』	
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	から2科目選択
	外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
学 力 試 験 第 2 次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]	
	理 科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]、[化学Ⅰ・化学Ⅱ]	

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 生命科学コース

大学 入試 セン ター 試 験	国 語	『国語』	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	から1科目選択※
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』	
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」	から2科目選択
	外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。			
学 力 試 験 第 2 次	そ の 他	[小論文]	

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 電気電子工学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」
		「化学Ⅰ」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	
学力試験 第2次	理科	[物理Ⅰ・物理Ⅱ]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 機械工学コース

大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」
		「化学Ⅰ」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	
学力試験 第2次	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース

大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「地理A」、「地理B」
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」
	から2科目選択※	
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
大学入試センター試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※ 理科の第1解答科目を採用し、 理科の第2解答科目と地理歴史・公民の第1解答科目から得点の高いものを採用する。 ただし、「地理A」、「地理B」及び「地学Ⅰ」は同時には採用されない。 (「地理A」又は「地理B」を採点対象としたい場合、これらを地理歴史・公民の第1解答科目とし、「地学Ⅰ」を理科の第1解答科目としないこと。)	
学力試験 第2次	その他	[小論文]

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース

大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」
		「化学Ⅰ」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	
学力試験 第2次	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

都市環境学部 都市環境学科 建築都市コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」 から1科目選択 ^{※2}
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※1 国語と地理歴史・公民の第1解答科目から得点の高いものを採用する。 ※2 理科は第1解答科目を採用する。	
学力試験 第2次	その他	[小論文]

都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース		
大学入試センター試験	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」 から1科目選択 [*]
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※ 理科は第1解答科目を採用する。	
学力試験 第2次	理科	[化学Ⅰ・化学Ⅱ]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 ヒューマンメカトロニクスシステムコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 情報通信システムコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 航空宇宙システム工学コース		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択
	外 国 語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 経営システムデザインコース		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から2科目選択
	外 国 語	『英語』
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ・数学C]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から1科目選択※
	外 国 語	『英語』
	※ 理科は第1解答科目を採用する。	
学力試験 第2次	そ の 他	[小論文] [造形表現] ※40ページ(注5)参照 [面接]
		から1科目選択

健康福祉学部 看護学科		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から2科目選択
	外 国 語	『英語』
	学力試験 第2次	そ の 他

健康福祉学部 放射線学科		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」 から2科目選択
	外 国 語	『英語』
	学力試験 第2次	そ の 他

注意事項

(注1) 大学入試センター試験において、数学で「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した者に限る。

(注2) 大学入試センター試験において、外国語の『英語』については、リスニングを含む。この場合、筆記試験とリスニングの合計得点(250点満点)を他の外国語同様別表第2(41ページ)の満点に換算する。

リスニングを受験しなかった場合には出願無資格者となる。

なお、身体障がい等により、リスニングの受験を免除することを大学入試センターが認めた場合は出願無資格者としては取り扱わない。

(注3) 第2次学力試験(後期日程)における理科の範囲は次のとおりとする。

教科	科目	範囲
物理	物理I	全範囲
	物理II	力と運動・電気と磁気・物質と原子のうちの原子、分子の運動
化学	化学I	全範囲
	化学II	物質の構造と化学平衡 ※ 上記の出題範囲以外の内容に関しては、その知識を前提とした出題はしないが、題材として取り上げることはある。

(注4) 第2次学力試験(後期日程)における数学B、数学Cの範囲は次のとおりとする。

教科	科目	範囲
数学	数学B	数列、ベクトル
	数学C	行列とその応用、式と曲線

(注5) インダストリアルアートコースの造形表現では、デッサン等を行う。試験当日は、黒鉛筆各種、消し具(羽根ボウキを含む。)、鉛筆削り(電動式は不可)、フィキサチーフ(定着液)及びクリップ2個以上(又はマスキングテープ)を持参すること。なお、クリップは目玉クリップ又はバインダークリップのいずれでも可とする。

Ⅶ 別表第2 第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点

(後期日程試験)

学部・学科等名		試験種別	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計		
都市教養学部	人文・社会系	大学入試センター試験	200	100	100	100 100	100	200				900	1,100	
		第2次学力試験							200			200		
	法学系	大学入試センター試験	実施しない											
		第2次学力試験	実施しない											
	経営学系	大学入試センター試験	200		★100 ★100		200 200	★100 ★100	200				1,100	1,250
		第2次学力試験								150			150	
	数理科学 コース	大学入試センター試験	100		50		100 100	100 100	200				750	1,150
		第2次学力試験					400						400	
	物理学 コース	大学入試センター試験	100		50		100 100	100 100	200				750	1,150
		第2次学力試験						400					400	
	化学 コース	大学入試センター試験	100		50		100 100	100 100	200				750	1,150
		第2次学力試験					100	化学200 物理100					400	
	生命科学 コース	大学入試センター試験	100		50		100 100	100 100	200				750	1,150
		第2次学力試験								400			400	
	電気電子工学 コース	大学入試センター試験	100				100 100	100 100	200				700	1,100
		第2次学力試験						400					400	
機械工学 コース	大学入試センター試験	100				100 100	100 100	200				700	1,100	
	第2次学力試験					400						400		
都市環境学部	地理環境 コース	大学入試センター試験	100	☆100 ※1		50 50	☆100 ☆100 ※1	200				600	900	
		第2次学力試験							300			300		
	都市基盤環境 コース	大学入試センター試験	100				100 100	100 100	100				600	800
		第2次学力試験					200					200		
	建築都市 コース	大学入試センター試験	*100	*100			50 50	100	100				400	600
		第2次学力試験								200			200	
	分子応用化学 コース	大学入試センター試験					75 75	100	150				400	600
		第2次学力試験						200					200	
システムデザイン学部	ヒューマン メカトロニクス システムコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	600	
		第2次学力試験				200						200		
	情報通信 システムコース	大学入試センター試験	100				50 50	50 50	100				400	600
		第2次学力試験				200						200		
	航空宇宙 システム工学 コース	大学入試センター試験	100				50 50	50 50	100				400	600
		第2次学力試験				200						200		
	経営システム デザインコース	大学入試センター試験	100				50 50	50 50	100				400	600
		第2次学力試験				200						200		
	インダストリアル アートコース	大学入試センター試験	100				50 50	100	100				400	600
		第2次学力試験								*100	*100	100	200	
健康福祉学部	看護学科	大学入試センター試験				50 50	50 50	200				400	650	
		第2次学力試験							150		100 ※2	250		
	理学療法学科	大学入試センター試験	実施しない											
		第2次学力試験	実施しない											
	作業療法学科	大学入試センター試験	実施しない											
		第2次学力試験	実施しない											
放射線学科	大学入試センター試験					100 100	100 100	100				500	750	
	第2次学力試験								150		100 ※2	250		

注) *印は1科目選択、☆印は2科目選択、★印は3科目選択を示す。

※1 「地理A」、「地理B」及び「地学I」は同時には採用されない。

※2 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

共通編

I 入学考査料の振込みについて

入学考査料の振込みは、本要項に同封されている振込依頼書（前期・後期日程共通）を使用して銀行振込（電信扱）で振り込んでください。

- (1) 振込期間は平成23年11月1日（火）から平成24年2月1日（水）までです（金融機関の窓口受付時間まで。なお、銀行の窓口取扱は、通常平日は午後3時まで、土日祝日は休業ですご注意ください。）。
- (2) 全国の金融機関（銀行、信用金庫、信用組合及び農協等）から振込むことができます。ただし、郵便局（ゆうちょ銀行を含む。以下「郵便局」という。）、外国銀行及びネット銀行からは振り込むことができませんので、注意してください。
- (3) みずほ銀行本支店からの振込みの場合には、振込手数料はかかりません。それ以外の金融機関から振り込む場合には、振込手数料がかかります。
- (4) 郵便普通為替証書・現金を出願書類に同封することはできません。
- (5) 振り込む場合には、必ず金融機関の窓口で手続きをしてください。ATM（現金自動預け払い機）等機械処理での振込みはできません。
- (6) 金融機関で受け取った振込金（兼手数料）受取書は、出願の際に入学志願票に貼り付ける必要がありますので、紛失しないように気をつけてください。なお、領収日付印の無いものは無効になります。
- (7) 出願を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討した上で振り込んでください。
- (8) 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災地（災害救助法適用地域）に志願者本人（又は学資負担者）が現住所を有していた場合には、入学考査料を免除します。詳しくは、本要項の49ページを確認してください。

（注）入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合、又は誤って二重に振り込んでしまった場合には、入学考査料の返還を申請することができます。①返還申請の理由、②振込者氏名、③現住所、④電話番号を明記した書面（様式自由）に、振込金（兼手数料）受取書（原本【コピー不可】）を添付して、下記あて先まで郵送してください。折り返し必要書類を送付します。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
（問合せ先） 公立大学法人首都大学東京 総務部 会計管理課 資金管理係
Tel. 042-677-2022（直通）

II 受験上及び修学上特別な配慮を希望する者の出願

次ページの表に該当する者で、受験上及び修学上特別な配慮を希望するものは、事前に首都大学東京管理部入試課に必ず相談してください。

また、事前協議に必要な「第2次学力試験等出願にかかる協議申出書」（以下「申出書」という。相談後、首都大学東京管理部入試課から送付する。）は平成23年12月15日（木）17時までに首都大学東京管理部入試課へ提出してください。特に、点字等による解答を希望する者については、上記期限までに相談が無かった場合、特別措置による受験ができなくなることもあるので、十分注意してください。

区 分	特 別 措 置 の 対 象 と な る 者
〔ア〕 視覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・良い方の目の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕 聴覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕 病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕 発達障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため特別な措置を必要とする者
〔カ〕 そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で特別措置を必要とするもの

※ 上記項目に該当しない者でも特別措置の対象となる場合があります。一般受験者と同じ扱いでは支障があると考えられる場合は、前ページの期限までに首都大学東京管理部入試課に必ず相談してください。

前ページの期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、首都大学東京管理部入試課に必ず相談してください。ただし、申し出が試験直前であったり、申し出の内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する措置が行えないこともあります。

また、前ページの期限までに申出書を提出すべき内容であった場合には措置しませんので、申し出を忘れないよう十分注意してください。

Ⅲ 出願書類記入上の注意

- ・志願者が作成すべき出願書類は、必ず本人自筆で漏れのないように記入してください。
- ・なお、身体に障がい等のある入学志願者で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。
- ・出願後の記載内容の変更は認められないので、十分確認の上、記入してください。

1 入学志願票（a、b共通）（46ページ参照）

- (1) 記入にあたってはHB又はBの黒鉛筆を使用してください。
- (2) 入学志願票は前期日程用と後期日程用が別になっているので、それぞれの入学志願票を使用してください。
- (3) 漢字は楷書で、数字は算用数字で正確に記入してください。
- (4) 外国人出願者のうち、高等学校調査書等で同一人と確認できる場合には、通称名の使用を認めます。その場合には、入学志願票（b）の「氏名」欄に通称名を先に書き、次に（ ）を付して本名を記入してください（その他の書類は、通称名だけでかまいません。）。

2 入学志願票（a）

(1) 「氏名」欄

- ① 「氏名」欄のマークについては、1マスにつき左の列が子音、右の列の上半分が母音、下半分がそれぞれ「ン」、濁点「゜」、半濁点「°」、長音「ー」となっています。
- ② 小文字（「ッ」、「ヨ」等）は、大文字（「ツ」、「ヨ」等）として記入してください。
- ③ 濁点「゜」、半濁点「°」、長音「ー」は、1マスとしてください。
- ④ 姓と名の間は、1マス空けてください。
- ⑤ 氏名が欄内に収まりきらない場合は、書けるところまで記入してください。

(2) 「性別」欄

該当する数字を記入してください。

(3) 「生年月日」欄

生年月日の数字が1桁であるときは、マスの左側の列に「0」を記入し、必ず2桁として記入してください。

(4) 「身体障がい」欄

42～43ページの「Ⅱ 受験上及び修学上特別な配慮を希望する者の出願」に該当し、**首都大学東京管理部入試課に事前に相談して許可を受けた者は**、該当する数字を記入してください。

(5) 「課程」、「種別」、「卒業年又は資格等取得年」欄

該当する数字を記入してください。中等教育学校からの志願者は、「課程」欄では「高校以外」、「種別」欄では「中等教育学校」の数字をそれぞれ記入してください。（「全日制」や「普通科」の数字を記入する必要はありません。）。

(6) 「センター試験場コード、センター受験番号、発行回数」欄

「大学入試センター試験受験票」に記載の試験場コード、受験番号及び「センター試験成績請求票」の発行回数をマークしてください。

(7) 「志望学部・学科・系・コース」欄

志望する学科・系・コースをマークしてください。

(8) 「選択科目」欄

前期日程志願者（ただし、ヒューマンメカトロニクスシステムコース、情報通信システムコース、航空宇宙システム工学コース、インダストリアルアートコース及び健康福祉学部の各学科志願者を除く）は受験する科目をマークしてください。

後期日程志願者（インダストリアルアートコース志願者）は受験する科目をマークしてください。

3 入学志願票（b）

(1) 「平成24センター試験成績請求票貼付け」欄

前期日程志願者は「前期日程用」を、後期日程志願者は「後期日程用」を貼り付けてください。再発行を受けた場合には、最新のものを貼り付けてください。

(2) 「住所・電話番号」欄

- ① 選抜結果の通知や書類の発送に利用するので、住所・電話番号が変更になった場合は、転居後速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡するとともに、郵便局に転居届を提出してください。
- ② 電話番号は、緊急の場合及び追加合格がある場合に使用するので、確実に連絡のとれる電話番号を必ず記入してください。

(3) 「振込金（兼手数料）受取書貼付け」欄

入学料を振り込み後、振込金（兼手数料）受取書に領収日付印が押してあることを確認の上、貼り付けてください。

〔注意〕 振込依頼書（下図A+B）の取扱方法

- ① 振込依頼書には「前期日程」、「後期日程」の区別はありません。
- ② 「ご依頼人」欄には、受験者本人の氏名等を記入し、あわせて「ご依頼日」の欄も記入してください。
- ③ 振込依頼書は切り離さず、金融機関の窓口で現金を添えて提出してください。
- ④ 振込金（兼手数料）受取書（下図A）は、出願時に入学志願票の所定欄に貼り付けてください。その際、取扱金融機関の領収日付印が押してあることを必ず確認してください。
- ⑤ 提出された振込金（兼手数料）受取書は返還しません。これに代えて、領収証書確認証（入学願書受理票の下部に記載）を送付します。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A</p> <p style="text-align: center;">振込金 受取書 (兼手数料)</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>金額 ￥17000</p> <p>先方銀行 みずほ銀行 南大沢支店</p> <p>預金種目 普通 口座番号 1010327</p> <p>お受取人 おなま 公立大学法人首都大学東京様</p> <p>ご依頼人 おなま 様</p> <p>振込期限 平成 24 年 2 月 1 日</p> <p>上記の金額正に受取りました。 (取扱店) 銀行 店</p> <p style="text-align: right;">収 入 印 紙</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B</p> <p style="text-align: center;">振込依頼書</p> <p>科目</p> <p>平成 年 月 日 電信扱 手数料</p> <p>みずほ銀行 南大沢支店 金額 ￥17000</p> <p>預金種目 普通 口座番号 1010327</p> <p>お依頼人 (フリガナ) コウリツタイガクホウジンシュツタイガクトウキョウ 公立大学法人首都大学東京様 (おとこ) (電話) 042-677-2022 東京都八王子市南大沢1-1</p> <p>ご依頼人 (フリガナ) おなま 様 (おとこ) (電話) - -</p> <p style="text-align: right;">収納印または振替印</p> </div>
---	---

IV 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- 1 出願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために使用します。
また、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- 2 前記業務において、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。
- 3 氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達される場合があります。
- 4 本選抜実施に係る情報は、入学後の学修状況等追跡調査結果と併せて、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成及び所属変更等に使用します。

V その他

本募集要項の記載事項に変更等が生じた場合は、別途、本学ホームページや受験者心得等でお知らせします。

学生寮（「寄宿舍」及び「桜都寮」）案内

学生寮（「寄宿舍」と「桜都寮」との共同使用）は南大沢キャンパス内にあります。「寄宿舍」は通学が不便で経済的に困窮している学生を対象とし、「桜都寮」は寮生活を通じた人間形成を目的とするものです。

I 学生寮の施設概要

- ◇ 収 容 人 員：234名（寄宿舍150室 桜都寮84室）
- ◇ 入舎（入寮）期間：2年間
- ◇ 居 室 規 模：1人部屋 洋室 約10㎡ ベランダ付
- ◇ 室 内 設 備：暖房・ベッド・机 他
- ◇ 洗面所・トイレ：6室での共同使用
- ◇ 浴 室：男子棟、女子棟 各1室
- ◇ 炊事室・洗濯室・談話室：男子棟、女子棟 各1室
- ◇ 食 事：なし 自炊可（共同使用） 大学構内に食堂・売店あり
- ◇ 学生寮使用料：月額4,700円（平成23年度）、他に光熱水費（実費）
- ◇ 所 在 地：東京都八王子市南大沢一丁目4番地

II 寄 宿 舎

1 募集人員

平成24年度は全体（学部生・大学院生・留学生含む）で男子50名、女子10名程度の予定です。

2 応募条件

住居（親元）からの通学時間が片道2時間以上を要し、経済的事情等により入舎を希望する者

III 桜 都 寮

1 募集人員

平成24年度は全体（学部1年生）で男子30名、女子15名程度の予定です。

2 桜都寮について

学生寮の一部を使用し、共同生活や寮活動（週1回程度のセミナー、年3回程度の合宿、週1回程度のボランティア活動等）を通じて学生同士が切磋琢磨し、人間形成を行うことを目的としています。

※ 寮活動への参加は桜都寮生の義務であり、参加しない場合は退寮していただく場合があります。

IV 学生寮（寄宿舍・桜都寮）への入舎・入寮申請について

1 募集要項の配布

◆ 配 布 期 間：平成24年1月23日（月）～平成24年2月23日（木）

- (1) 窓口配布
- | | |
|---|-----------------------------------|
| { | 南大沢キャンパス学生サポートセンター学生課（1号館1階・2番窓口） |
| | 日野キャンパス管理部学務課（1号館1階事務室） |
| | 荒川キャンパス管理部学務課（管理厚生棟1階事務室） |

(2) インターネットダウンロード

平成24年1月下旬に大学のホームページに掲載します。

(3) 郵送配布 **郵送配布のみ、送付の関係上、2月16日（木）当日消印有効とします。**

郵送を希望する場合は、120円切手を貼った住所明記の返信用封筒（角型2号24cm×33.5cm）を同封のうえ、下記の【問合せ先】に請求してください（配布期間内必着）。なお、送付する封筒の表には「寄宿舍募集要項希望」又は「桜都寮募集要項希望」と朱書きしてください。

※ 「寄宿舍募集要項」と「桜都寮募集要項」の両方を希望する場合は、それぞれ別の封筒で請求してください。

2 応募書類の受付・発表

詳細については、平成24年1月下旬から配布する募集要項にて確認してください。

【問合せ先】	〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地 首都大学東京 学生サポートセンター学生課 学生係 TEL 042-677-1111(代表) 内線2116、2113
--------	--

【注 意】 「寄宿舍」及び「桜都寮」の申込みは入試の合格者発表を待ってからでは間に合いません。早めに各募集要項を入手し、添付書類を申請受付期日以内に郵送してください。また、追加合格者は、本選考の対象とはなりません。

入学料及び授業料減免制度について

1 入学料減免制度について

入学料の納入が極めて困難な方に対しては、入学料減免の制度があります。
ただし、申請資格には制限があります。

《入学料減免申請要件》

- (1) 生活保護法による生活保護受給世帯である。
- (2) 入学手続日以前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡したことにより家計が急変し、世帯の生計が著しく困難である。
- (3) 入学手続日以前1年以内において、本人又は本人の学資を主として負担している者が、天災その他により重大な災害を受けた。

この3つの要件以外の理由による入学料減免申請については、一切認められませんのでご注意ください。

※ 本学又は本学以外の大学に既に入学したことのある方は、入学料減免の対象となりません。

○ 入学料減免申請書の配布について

申請を希望する方は、第2次学力試験終了後、必ず配布窓口に立ち寄り、申請書を受け取るとともに、減免制度に関する説明を受けてください。

当日申請書を受け取らなかった方は、前期日程は3月5日（月）17時まで、後期日程は3月16日（金）17時まで申請書を配布します。期限以降の申請書の配布は行いません。

配布窓口 { 南大沢キャンパス学生サポートセンター学生課（1号館1階・2番窓口）
日野キャンパス管理部学務課（1号館1階事務室）
荒川キャンパス管理部学務課（管理厚生棟1階事務室）

その他、詳細については、申請書と一緒に配布する「入学料減免申請についてのお知らせ」をよく読み、学生サポートセンター学生課学生係に問い合わせてください。

2 授業料減免制度について

授業料減免制度の内容については、合格者発表以降に送付する「入学手続案内」をお読みください。

※ 生活保護受給世帯に該当する方は、申請により原則として入学料及び授業料が免除となります。

問合せ先

首都大学東京 学生サポートセンター 学生課 学生係 TEL 042-677-2373（直通）

東北地方太平洋沖地震被災者に対する入学考査料、入学料及び授業料の減免措置について

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震により災害救助法が適用された地域のうち、東京都内の区市町村を除く市町村に、本人又は本人の学資を主として負担している者が同日現在において現住所を有しており、被災により入学考査料、入学料及び授業料の納付に支障をきたす場合、以下のとおり減免を実施します。

1 入学考査料

申請を希望される方は、以下の必要書類を、入学願書受付期間内に出願書類とともに郵送してください。**入学考査料は納付しないでください。**(入学考査料の振込及び振込金(兼手数料)受取書の貼付は不要です。)

なお、本学の一般入試で前期日程・後期日程を併願される場合は、日程ごとの提出は不要です。前期日程、後期日程のいずれか一方の出願書類に同封してください。

○必要書類

①入学考査料免除申請書(本学の指定様式)

②被災時の住所を証明するもの(以下の証明書のいずれか一点、原本)

- ・住民票記載事項証明書(本学の指定様式)又は平成 23 年 3 月 11 日以降転居された方は「除かれた住民票記載事項証明書」(本学の指定様式)、り災証明書(区市町村長発行のもの)

申請書等は、本学ホームページからダウンロードするか、首都大学東京管理部入試課に請求してください。(URL <http://www.tmu.ac.jp/>)

なお、ご不明な点等がありましたら、首都大学東京管理部入試課まで問い合わせてください。

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

首都大学東京 首都大学東京管理部 入試課

電話 042-677-1111(代) 内線 2206・2212・2238

FAX 042-677-1224

電話受付時間 9:00~17:00(月~金)

(ただし、祝日及び12:30~13:30を除く。)

2 入学料・授業料

合格後、申請を希望される方は、下記まで問い合わせてください。

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

首都大学東京 学生サポートセンター 学生課学生係

電話 042-677-2373(直通)

電話受付時間 9:00~17:00(月~金)

(ただし、祝日及び12:30~13:30を除く。)

入学後のコース決定・選択について

1 都市教養学部 人文・社会系、法学系及び経営学系のコース・分野決定

都市教養学部の人文・社会系、法学系及び経営学系には以下のコース・分野があります。各系は「系」の単位で学生を募集し、入学後、2年次進級時に所属するコース・分野を決定します。

◆ 都市教養学部 人文・社会系（3コース・10分野）

- ・社会学コース（社会学分野、社会人類学分野、社会福祉学分野）
 - ・心理学・教育学コース（心理学分野、教育学分野）
 - ・国際文化コース（哲学分野、歴史・考古学分野、アジア・日本文化論分野（平成24年度から「日本・中国文化論」に変更予定）、欧米文化論分野、表象言語論分野）
- ※志望者数が各コース・分野の定数を超えた場合は、1年次の成績等によって受け入れを決定します。

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 人文・社会系教務係
Tel 042-677-1111（代表）内線 1115

◆ 都市教養学部 法学系（2コース）

- ・法律学コース
- ・政治学コース

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 法学系教務係
Tel 042-677-1111（代表）内線 1515

◆ 都市教養学部 経営学系（2コース）

- ・経営学コース
- ・経済学コース

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 経営学系教務係
Tel 042-677-1111（代表）内線 1715

2 入学者選抜の募集単位にないコースへの進級

◆ 都市教養学部 都市政策コース（2年次進級時選択）

都市教養学部にはどの「系」にも属さない横断的なコースとして都市政策コースがあります。2年次進級時に、都市教養学部の各系から、また転部手続きにより他学部からも選択することができます。なお、コース選択に際し成績等による選抜があります。

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 都市政策コース担当
Tel 042-677-1111（代表）内線 1911

◆ 都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース（3年次進級時選択）

都市環境学部には、地理環境、都市基盤環境、建築都市、分子応用化学の4つのコースを選んで出願して入学しますが、3年次進級時に、自然・文化ツーリズムコースへ進むことを選択することができます。また転部手続きにより他学部からも選択することができます。なお、コース選択に際し成績等による選抜があります。

問合せ先 首都大学東京管理部理系学務課 都市環境学部教務係
Tel 042-677-1111（代表）内線 4021

※各コース・分野の内容等の詳細は、大学案内やホームページ（<http://www.tmu.ac.jp/>）を参照してください。

第2次学力試験受験者に対する入試成績の開示について

平成24年度一般選抜試験における第2次学力試験受験者に対して、学力試験の科目別得点を開示します（無料）。

提供する個人別成績の範囲は、最終合格者の合否判定に利用した大学入試センター試験及び本学第2次学力試験の科目別得点です。

なお、本学が開示する大学入試センター試験の得点は、次の算式により換算したものです。

$$\text{大学入試センターが提供した科目別得点} \times \frac{\text{当該科目の本学の配点}}{\text{当該科目の大学入試センターの配点}}$$

1 受付期間

平成24年5月1日（火）から5月31日（木）まで

窓口受付時間 9:00～12:30 13:30～17:00（土日祝日を除く。）

2 提出書類

① 首都大学東京学力試験個人別成績開示請求書

52ページをコピーし、必要事項を記入したもの

ただし、住所は入学志願票に記載された住所を記入してください。

② 第2次学力試験受験票（原本）

③ 大学入試センター試験受験票（原本）

※ ②、③については確認後、返却します。②、③について一方を紛失した場合は一種類の、両方を紛失した場合は二種類の身分証明書（健康保険証、運転免許証、他大学の学生証等）の写しを提出してください。

3 請求方法

郵送（5月31日（木）の消印があるものまで受け付けます。）又は窓口請求

(1) 郵送（簡易書留）による請求の場合

【請求先】〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
首都大学東京管理部入試課

上記①、②、③の書類と返信用封筒（長3封筒に返信用切手380円分を貼り、氏名・返信先住所を明記する。ただし、前期と後期の両方を請求する場合は、390円分の切手を貼ること。）を同封し、簡易書留郵便で請求してください。

※ 大学入試センター試験受験票の再発行は4月末日までのため、紛失した者はそれまでに再発行の手続きを行ってください。

(2) 窓口請求の場合

上記①、②、③の書類を入試課窓口提出してください。

4 請求者

本人のみ（代理人の請求はできません。）

5 成績開示の対象とならないもの

本学が利用しなかった大学入試センター試験の成績

問合せ先 首都大学東京管理部入試課
Tel 042-677-1111（代表）内線2206

首都大学東京学力試験個人別成績開示請求書

首都大学東京学長 殿

下記により平成24年度首都大学東京入学試験に係る私の個人別成績の開示を請求します。

記

※該当する□に✓をつけてください。

※前期日程と後期日程で併願した場合は、各日程でそれぞれ請求書を作成してください。

※記入は必ずボールペンを使用してください。

(フリガナ) 氏 名	請求年月日	平成 24 年	月	日	
	生年月日	昭和 平成	年	月	日
住 所 <u>入学志願票に 記載した 住所を記入</u>	〒 — — — — —				
受験した 学科・系 ・コース	<input type="checkbox"/> 人文・社会系 <input type="checkbox"/> 法学系 <input type="checkbox"/> 経営学系 A 区分 (前期) <input type="checkbox"/> 経営学系 B 区分 (前期) <input type="checkbox"/> 経営学系 (後期) <input type="checkbox"/> 数理科学コース <input type="checkbox"/> 物理学コース <input type="checkbox"/> 化学コース <input type="checkbox"/> 生命科学コース <input type="checkbox"/> 電気電子工学コース <input type="checkbox"/> 機械工学コース				
	<input type="checkbox"/> 地理環境コース <input type="checkbox"/> 都市基盤環境コース <input type="checkbox"/> 建築都市コース <input type="checkbox"/> 分子応用化学コース				
	<input type="checkbox"/> ヒューマンメカトロニクスシステムコース <input type="checkbox"/> 情報通信システムコース <input type="checkbox"/> 航空宇宙システム工学コース <input type="checkbox"/> 経営システムデザインコース <input type="checkbox"/> インダストリアルアートコース				
	<input type="checkbox"/> 看護学科 <input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 放射線学科				
試験日程	□ 前 期 日 程	大学入試 センター試験 受験番号	試験会場番号	受験番号	発行回数
		本 学 受験番号			
	□ 後 期 日 程 (各日程でそれぞれ請求書 を作成してください。)	学修番号 (入学者のみ記入する)			

平成24年度 首都大学東京入学試験日程表

1月			2月			3月			
1	日		1	水	入学願書 受付期間	1	木		
2	月		2	木		2	金		
3	火		3	金		3	土		
4	水		4	土		4	日		
5	木		5	日		5	月		
6	金		6	月		6	火		
7	土		7	火		7	水		
8	日		8	水	第1次選抜結果発表・受験票発送[前期日程・後期日程]	8	木	最終合格者発表・入学書類発送[前期日程]	
9	月		9	木		9	金	入学 手続 期間 〔前期 日程〕	
10	火		10	金		10	土		
11	水		11	土		11	日		
12	木		12	日		12	月		第2次学力試験[後期日程] 全学部
13	金		13	月		13	火		
14	土	大学入試センター試験	14	火		14	水		
15	日	大学入試センター試験	15	水		15	木		
16	月		16	木		16	金		
17	火		17	金		17	土		
18	水		18	土		18	日		
19	木		19	日		19	月		
20	金		20	月		20	火		
21	土		21	火		21	水	最終合格者発表・入学書類発送[後期日程]	
22	日		22	水		22	木	入学 手続 期間 〔後期 日程〕	
23	月	入学願書 受付期間 〔前期日程・ 後期日程〕	23	木		23	金		
24	火		24	金		24	土		
25	水		25	土	第2次学力試験[前期日程] 都市教養学部(人文・社会系、法学系、経営学系A区分)	25	日		
26	木		26	日	第2次学力試験[前期日程] 都市教養学部(経営学系B区分、理工学系)、都市環境学部、 システムデザイン学部、健康福祉学部	26	月		
27	金		27	月		27	火		
28	土		28	火		28	水	追加合格者発表[前期日程・後期日程]※	
29	日	29	水		29	木	追加合格者発表[前期日程・後期日程]※		
30	月				30	金	追加合格者入学手続[前期日程・後期日程]※		
31	火				31	土			

※ 各募集人員に欠員が生じた場合は追加合格を行うことがあります。

試験場への交通案内

首都大学東京 南大沢キャンパス



■所在地 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

★交通 京王相模原線 南大沢駅下車 徒歩約5分（南門まで）

※ 試験場により、キャンパス内の移動に10分程度時間がかかる場合があります。

※ 自動車、バイク、自転車等での来場はご遠慮ください。

平成24年度

登録番号 (23) 53

首都大学東京 学生募集要項

平成23年10月発行

編集・発行 公立大学法人 首都大学東京
首都大学東京管理部 入試課

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
TEL 042-677-1111 (代表)

内線 2206・2212・2238

印刷 明誠企画株式会社

本紙は、再生紙を使用しています。

同封書類一覧

次の出願書類等の用紙が同封されているので確認してください。

- (1) 入学志願票（前期日程用・後期日程用）
- (2) 振込依頼書（振込金（兼手数料）受取書）（共通・2部）
- (3) 入学願書提出用封筒（前期日程用・後期日程用）
- (4) 400円分の切手入れ袋（2部）
- (5) 面接カード（システムデザイン学部インダストリアルアートコース及び健康福祉学部用）（共通・2部）
- (6) アンケート協力のお願（1部のみ）

出願前にもう一度

あなたの出願する日程、学科・系・コースが指定する「大学入試センター試験において受験すべき教科・科目」をもう一度チェックしてください。

- ① 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目は、前期日程・後期日程、学科・系・コースで異なります。18～25ページ（前期日程）、35～40ページ（後期日程）の別表第1により、よく確認してください。
- ② 大学入試センター試験の科目で、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』については、本学では、選択できる者に制限を設けているので、24ページ（前期日程）、40ページ（後期日程）の（注1）により確認してください。

この条件を満たしていない場合は、出願しても出願無資格者となりますので十分注意してください。

問合せ先

受験上の不明点については、下記の代表番号に電話し、内線番号を教えてください。
問合せは、志願者本人が行ってください。

首都大学東京管理部 入試課

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

TEL 042-677-1111（代表）内線2206・2212・2238

受付時間 月曜日から金曜日まで（祝日を除く。） 9:00～17:00

出願期間中、出願状況を首都大学東京のホームページ（<http://www.tmu.ac.jp/>）に掲載します。